



Yonjiao

6・7月号

大空町図書館

2022年

6月23日発行



いよいよ、夏がやってくる！

去年は猛暑が続き、とても暑い夏でした。今年はどうな夏になるでしょうか？思い出に残る素敵な夏になるといいですね！

図書館はエアコンがついているので猛暑がきても、涼しい！暑い日はぜひ図書館で、快適に読書をして過ごしてみたいかがでしょうか？



2022年度版

おおぞらっ子ブックリスト200
完成しました！



「おおぞらっ子ブックリスト200」とは

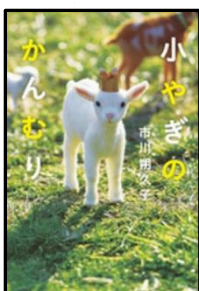
「おおぞらっ子ブックリスト200」とは大空町の子どもたちにおすすめの本を200冊、図書館で選び、リストにしたものです。中学生版は7月に配布する予定です。

今回は、リストの中から特におすすめの2冊をご紹介します。

「小やぎのかんむり」

市川 朔久子/著 (講談社)

厳格で上から物を言う、父。それに従う、母。そんな家族から逃げるように中学3年の夏芽は遠く離れた寺でのサマーキャンプに参加するが…。人の優しさを知ることのできる物語。



「クマのあたりまえ」

魚住 直子/著 (ポプラ社)

死んだように生きるのとは意味がないんだと思ったんだ。「生きること」と真摯にむきあう動物たちの七つの物語。



夏の2大コンクール、今年も行います！



募集期間(両コンクールともに)：令和4年7月15日(金)～令和4年8月18日(木)

「第16回大空町児童生徒文学作品コンクール」

俳句の部、川柳の部、詩の部、小説・童話の部、48字のショートショート部の5部門のテーマで募集します！

「第1回 大空町図書館ポスターコンクール」

今年からポスターコンクールがリニューアルしました！「あなたにとっての図書館」というテーマで、図書館活用術、図書館PR、図書館マナー、本を読む楽しさなど図書館の魅力について自由な内容で製作してください！

※詳しくはこれから配られる募集要綱をご覧ください！

令和4年度 北海道指定図書

中学校の部

「みつばちと少年」



村上しいこ/著

クラスの中でうまくやっていた中一の雅也は、夏休みを利用して養蜂場を営む北海道の叔父の家へ行くことにした。

「マイブラザー」



草野たき/著

14歳だって時には大声で泣いて誰かを困らせてみたい。5歳児みたいに…。中学生の悩める日々とめざめを描いた成長小説。

令和4年度 全国課題図書

中学校の部

「セカイを科学せよ！」



安田夏菜/著

生物班の活動存続をかけ、「科学的な取り組み」の成果を示さなきゃならない。中学生二人が巻き起こすバイオリジカルコメディ。

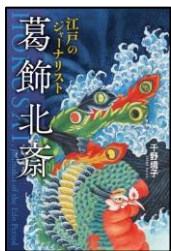
「海を見た日」



M.G.ヘネシー/作

それぞれの事情で養母の家に預けられた三人。そこへ新しく男の子が仲間入り。彼の願いをかなえるため、四人で冒険にでかける事に。

「江戸のジャーナリスト 葛飾北斎」



千野境子/著

90歳まで絵筆をとった人気浮世絵師・葛飾北斎。「人間・北斎」にスポットライトをあてその魅力や謎を探り、何者なのかを解き明かす。

高校の部

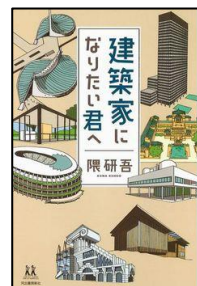
「その扉をたたく音」



瀬尾まいこ/著

ミュージシャンへの夢を捨てきれずに怠惰な日々を送る宮地は、ある日神がかったサックスの音を演奏に訪れた老人ホームで耳にする。

「建築家になりたい君へ」



隈研吾/著

10歳で建築家を志し、2020年東京オリンピック会場や、国内外で多数のプロジェクトを手がけた建築家が綴る10代へのメッセージ。

「クジラの骨と僕らの未来」



中村玄/著

中2の時に骨格標本に興味を持ち、死んでしまったペットのハムスターの墓あばきを思いつき…クジラ博士の研究航海記。

新着図書案内

♀→女満別図書館 ♂→東藻琴図書館

♀ マスクと黒板

濱野京子/作

♂ ♀ 一冊でわかる室町時代

大石学/監修

♀ 親のことが嫌いじゃないのに「なんかイヤだな」と思ったときに読む本

藤木美奈子/著